

中国語講座のご提案

快快中国語学院

ご提案内容

※本提案書は宿泊施設向けとなっています

1. 20日(グループ)+1日(個人) = **21日間**
のレッスンを御社で行います
2. 最終日(21日目)に総まとめとして
1対1のマンツーマンレッスンを行います

1 日 目

中国語の基本、四声の練習です

1. 講師自己紹介 5分
2. 中国語とは 5分
3. 四声 1)説明 10分 : 講師⇒生徒
2)練習 10分 : 講師⇔生徒
(指導のポイント)
 - a) 日本語にも四声はある?! 日本語で四声を紹介する
 - b) 中国語での四声を紹介する
 - c) 日本語の50音図で四声を練習する
4. ピンイン 1)説明 10分 : (指導のポイント)
 - a) カタカナでは中国語の発音を完全に表現できないと感じてもらう
 - b) アルファベット表記だが、“英語読み”をしないよう注意を促す
 - c) 中国語は口の形、有気音/無気音等を重視する言語であり、日本語とは違うことを感じてもらう

2)まとめ 10分

[レッスンの終わりに伝えること]

次回レッスンの最初に、生徒を指名して理解度を確認します。
最終日は1対1のレッスンで、ロールプレイ形式のテストを行い、
優秀者を発表します。

2日目

単母音と子音の練習です



1. 母音 1)説明 10分 : (指導のポイント)
「母音とは何か」を日本語と中国語の比較で教える
日本語:5つ(あいうえお)
中国語:単母音と複合母音がある
2)練習 10分 : 単母音のみ
2. 子音 1)説明 20分 : a)「子音」の大枠について紹介
21種類→6種類(そり舌音など)
さらに有気音、無気音がある
2)練習 10分

[レッスンの終わりに伝えること]

次回予定(復習と複合母音の説明+練習)。

3回目の講座で発音の基本は終了。4日目に総復習をします。

3日目

複合母音の練習と1～2日目の復習です
新出の発音紹介は今日でおしまいです



1. 複合母音 1)説明 10分
2)練習 10分

2. おさらい 20分 : 1)四声
2)ピンイン
3)母音
4)子音

3. 習熟度チェック 10分 : 講師⇔生徒

[レッスンの終わりに伝えること]

4日目は総復習。次回はピンインを講師が書き、生徒が発音出来るか確認するので、自宅での復習を勧めます。

4日目

1～3日目の総復習です
発音の集中練習は今日で済みです



1. 総復習 40分 : 講師⇔生徒
(方法)
 - 1) 読み取り能力の確認
講師がピンインを書いて生徒が読めるか確認する
 - 2) 聞き取り、書き取り能力の確認
講師が簡単な中国語単語を発音し、
生徒がピンインで書けるか確認する

2. まとめ 10分 : (方法)
 - 1) 質疑応答
4日間のレッスンを通した疑問を挙げてもらう
 - 2) 今後のレッスンについての説明
(伝えること)
発音の集中レッスンは本日が最後
5日目以降は業務での中国語会話の練習をする

[レッスンの終わりに伝えること]

発音の習熟は簡単ではないので、日々の努力が重要です。
中国人を見かけたら(中華料理店など)中国語で話しかけ、発音の
確認をネイティブにしてもらう習慣をつけることを勧めます。

5日目～20日目

今日から場面別練習です

- ①5日目:フロント (1)チェックイン
- ②6日目:フロント (2)会計
- ③7日目:フロント (3)サービス時間
- ④8日目:フロント (4)施設紹介
- ⑤9日目:講演1(日本と中国のホテルサービスに対する考え方の違い)
- ⑥10日目:客室 (1)ルームキー、TV、エアコンの使い方
- ⑦11日目:客室 (2)トイレ使用時の注意
- ⑧12日目:客室 (3)連泊時の室内清掃
- ⑨13日目:講演2(中国人は普通にトイレでポケットティッシュを流します)
- ⑩14日目:緊急対応
- ⑪15日目:レストラン
- ⑫16日目:講演3(中国人は冷たい水を飲まない?)
- ⑬17日目:道案内
- ⑭18日目:観光地紹介
- ⑮19日目:講演4(中国人が好む観光地とは?)
- ⑯20日目:総まとめ(1～19日)

[レッスンの終わりに伝えること]

基本応答集を音読、暗記するようお願いいたします。次回のレッスンの最初に理解度確認をすると伝えます。

21日目

1対1のレッスンです
個人の習熟度を確認します



- ①テスト 10分 : 講師(宿泊客役)⇔生徒(ホテルスタッフ)
ロールプレイ形式で、5～20日目のレッスンをおさらいします
(評点を付けます)
- ②講評 20分 : 講師⇒生徒
- ③質疑応答 20分 : 生徒⇔講師
1～21日のレッスンを通した質問
今後の学習についても講師からアドバイスします

[レッスンの終わりに伝えること]
学習は継続が力となるので、ぜひ続けて下さい。
質問があれば随時受け付けます。

ご用意/ご協力希望事項

1. 会議室

事前準備の為、約1時間前に開錠願います

2. ホワイトボード

3. 成績優秀者をご表彰願います

最終日の1対1のレッスンで生徒の評点を付けます。

優秀者は表彰します。

4. 事前打ち合わせ

当方で用意する教材をお持ちします。

御社のご要望に沿っているかご確認頂き、ご納得頂いた上で進めたいと思います。

学院紹介

- 学校名 快快(カイカイ)中国語学院
- 住所 〒103-0021
東京都中央区日本橋本石町4-6-21
S・P第3ビル4F
- 電話 03-6265-1918
- 時間 平日 8:00~22:40
土・日・祝 9:00~20:40
- 代表者 荒井 淳
- 設立 2013年4月
- URL <http://www.c-culturel.com/cntv/school/>

